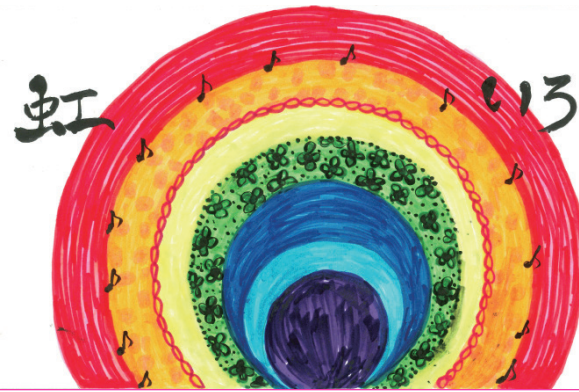




トピックス

理事長 長田 和也 あいさつ
グループホームぽらりす
決算報告
職員の紹介／赤い羽根募金

絵
草花のはり絵
小林 美恵子 様
題字
小林 宏 様

41

令和8年(2026)9月発行

職員紹介



寺島 綾香

4月に入社しました寺島と申します。星の里に配属となり、日々の業務を覚えることに精いっぱいですが、利用者さんと一緒に楽しい時間を過ごせるような関わり方を模索しています。そのためにも、利用者さんの障害特性を理解することが重要だと思っています。また、一人の人として尊重し、対等な関係を築くことを意識しながら関わっていきたくて考えています。まだ一人でできることには限りがあるため、困ったときには先輩方に相談し、対応方法を学びながら、自分なりの関わり方を身につけていきたいです。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、今後ともご指導のほどよろしくお願いします。



ウィン ティダー ウー

今年の5月に星の里へ入社しました。障がい者支援施設で働くのは初めてなので最初からたくさんのことを学びながら仕事をしています。まだ分からないことや失敗もありますが優しい先輩方のおかげで少しずつ仕事に慣れることができました。利用者さんとの信頼関係を築き良いコミュニケーションが取れるようになりたいと思っています。これからも笑顔大切にしながら利用者さんのお役に立てる職員を目指して頑張ります。



メイ ピョー テウ

星の里障害者支援施設でやりたかったことは、利用者さんと一人ひとりの気持ちや個性を大切に、それぞれに合った支援を行うことです。利用者さんが安心して笑顔で生活できる環境をつくり、一人ひとりが平等にさまざまな経験や活動の機会を持ちながら、生活できるよう支えたいと考えていました。また、日常生

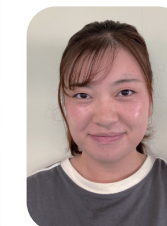
活の支援だけでなく、利用者さんの成長やできることを増やせるよう、一緒に考えながら支援していきたいと思います。

現在はまだ学ぶことがたくさんありますが、先輩方に優しく丁寧に指導いただき、感謝しています。教えていただいたことを活かし、利用者さん一人ひとりのコミュニケーションを大切にしながら、気持ちや表情の変化に気づけるよう心がけています。これからも利用者さんに寄り添い、一人ひとりに合った支援を続け、知識や技術を身につけ、職員の皆さんと協力しながら、信頼される支援員を目指し、施設に貢献できるよう努力していきたいです。



小田切 花恋

今年の4月に入職し、星の里に配属となりました小田切花恋です。新卒でまだ分からないことも多いですが、先輩方にご指導いただきながら、一日でも早く業務を覚えられるよう励んでおります。利用者一人ひとりの生活に寄り添い、安心して過ごしていただけるような支援を心がけてまいります。一日でも早く信頼される職員になれるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



小宮山 瑠衣

昨年11月に入職いたしました小宮山瑠衣です。よろしくお願いいたします。キッズクラブひまわりで働き始め数ヶ月が経ちましたが、毎日元気いっぱい、明るい子どもたちと過ごし楽しく働かせて頂いております。これまで福祉や保育の現場で培ってきた経験を活かし、一人ひとりの個性に寄り添った丁寧な支援を心がけていきます。福祉の現場を支える一員として精一杯頑張りますのでご指導の程、よろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金 ありがとうございました

この度、のはら楽団へ赤い羽根共同募金から、保健室の環境を整えるための空気清浄機、仕切りのパーテーション、診察ベッドやマットレスを購入させていただきました。今までは作業室の一部で行っていた、往診対応や怪我の治療、予防接種や感染症対策をプライバシーに配慮した形で提供できるようになり、職員としても安心して支援を行うことができるようになりました。静かで落ち着いた環境のため、利用者様の体調不良時などは安心して過ごすことができると思います。ありがとうございました。





グループホーム開所に至るまでの思い
毎日自分らしく
 常務理事 仁田坂洋子
 創設者である坂本清満氏は、措置時代にあつて、「星の里」に安住の地を掲げ、彼らは生きていくうちに幸せになつてほしい、誰もが平等に幸せになる権利があるという、そんな思いのもとに八ヶ岳名水会はスタートしました。
 星の里職員集団は、「当たり前の幸せな生活」つて、どうする事だろうと問いながら、居住(すまい)の中に活動の中に行動やイベントの中に「地域」を目標に置きながら事業を作ってきました。しかし、50名という集団が、この限られた空間の中で、限られた職員数、限られた財源や補助金、幾多の制約…。頭を抱える中で、内から外へ、軸足を外にも置き、外への動きを加速させました。
 国の施策でも障害のある方々の地域生活支援にスポットが当たり出したのを

機に、50名の大きな集団ではなく、小さな家での生活へとグループホームを作り、アパートでの一人暮らしへと地域生活を実現してきました。その過程には、辛く厳しい思いもありました。小荒間に重度高齢障害・医療的ケア者対応グループホーム「太陽」の計画がありましたが、いくつかの課題があり中止。その後、日野春小学校を改築し、6名ずつ5棟の30名定員のホームを計画しましたが、経営的な事情で断念せざるを得ませんでした。星の里の老朽化という課題も出てきて、地域での生活を進めたいという間で、コロナ禍を迎え、先行きが見えない不安な時期もありました。そんな中でも諦めずに先代の意思を受け継ぎ、利用者が自分の意志で選べる暮らしへの思いを繋げる職員集団があり、願いはかなわぬものの一歩ずつ前へ進んでまいりました。そして…。

苦節 10 数年「グループホームぽらりす」設立・スタート

- 法人の願いを受け止めて
- ・土地を快くお譲りくださった方々
 - ・利用される方々の当たり前の暮らしにと多額の 御寄付を寄せて下さった方々 (GH 太陽計画時にいただいた御寄付も入っています)
 - ・物品を寄せて下さった方々
 - ・設計・建設にご尽力いただいた方々
 - ・保護者会、後援会、いつも応援して下さいの地域の皆さん他、関わってくださった全ての皆さんの力が一つになって新築の GH「ぽらりす」が 7 月 26 日動き出しました

「ありがとうございました!!」
 これからもよろしく
 お願いいたします。

今はどんなに重い障害があつても自分の意志で選べる障害者総合支援法時代です。そのためには、経験が

必要になります。ここからが支援者である私たち職員の腕の見せ所です。彼らを自分たちが選んでいない、いわゆる安全なところで囲うのではなく、いろいろな場面体験を積み、選択できる経験(知識ともいう)を身につけることにトライしていきます。新しい体験の中で、彼らなりに好きなことや嫌いなことを覚え、こうしたい、こう暮らしたいが少しずつですが、形になっていきます。それは私たちも成長をしていく過程でもあり、とても楽しい時間であると感じています。
 これからの八ヶ岳名水会では、そういった場面がもっと増え、彼らの成長と一緒に喜び合える支援者としての地域とそれを理解し支えてくれる人たちが歩み、法人理念「共に暮らし地域創造と実現」を目指していきます。

理事長 長田 和也

農福連携を進めている FARMAN の井上さんより「ノラズ」という冊子を頂きました。そこには、名水会のはら楽団利用者さんの桜梅桃李^{おうばいとうり}な姿が映し出されており、種をまく、農作物を収穫する、仕事の合間、ページをめくるたびに出てくる普段とは違う彼らの表情に「カッコイイ!!」と心を動かされました。農業は肉体労働で単純な作業も多く、汚れる仕事です。

北杜真剣

しかし、「ノラズ」の中に登場する利用者さんはカッコイイんです。健康と呼ばれる一般の人たちと同じ様に効率よく作業することは出来ないかもしれないし、出来る作業も限られているのかもしれない。でも、FARMAN のキャンプをかぶり、仕事に取り組む彼らは、農業というステージで輝きを放っています。その裏には、作業をサポートする名水会の職員と、一緒に取り組んでくれる FARMAN の皆さん



が、彼らの良さを引き出す環境となつてくれているおかげなのです。
 名水会の取り組みも同じで、かわる方たちが力を発揮するためのステージをいかに作っていくか、一人ひとりの良さを引き出すための環境をいかに作っていくか、かわつてくれる人をいかに増やしていくか、そのために福祉という事業を行っているのです。
 本年度は、一人ひとりをより深く知るために、中核的人材事業の中に県事業を取り入れながらさらに進め

ること、利用者さんを支える地域基盤となる GH ぽらりすをしつかりと軌道に乗せること、入所の定員を下げていくこと、生活環境と支援環境を整えて行くことに取り組んでおります。また、職員の働く環境や研修制度の整備、評価の明確化等、労働環境を整えることで少しでも働きやすくなるための取組を継続していきます。

念願の新規グループホームが完成し運用が始まりますが、ここに至るまでには、たくさんの方の協力、物納・金銭的な協力が積み重なり、計画を進める中で、さらに背中を押される寄付等の応援があつて初めて実現することができました。ここまで応援し、協力して下さいの皆さんへ心より感謝申し上げます。
 八ヶ岳名水会の役割は、関わる全ての皆さんとともに、暮らしやすい地域を

創っていくことです。まずは北から、名水会の職員は真剣に取り組んでおりますので、力を貸してください。



ぽらりす開所式

グループホーム管理者 綿鍋潤子

次に目指すもの：地域の安全拠点

災害発生時の緊急対応の場、災害後の地域生活を支える場
を兼ねた「安全拠点」の構築を目指す

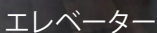
- ① 地域拠点の整備：避難、レスポンスの確保に向けて「地域
避難拠点をいかに確保していくか」
- ② 防災力の向上：地域に災害発生時の避難行動を促す
ための防災力向上

いった方たちの受け入れ皿がないといった課題があります。私たちは今回くまなつた建物を手放し、またスケールメリットを考えこの日野春の地にグループホームの立ち上げを準備してきました。地域課題である重度の方でも地域で一人暮らしができる、高齢になりグループホームに帰ってくる方も受け入れられるそんなグループホームを目指していきたいと思っています。まだまだ技術的にも未熟でいろいろなことが手探りです。でも通所事業部で始まった強度行動障害者の

ぽらりすオーブンに向けて

『ぽらりすに行きます！みんなで引越します！』

グループ
ホームの引
越しは、ワ
クワクでも
あり不安で
もありま
す。担当さ



今まで住んできた慣れ親しんだ場所での利用者さんの動き、スタッフの無理ない動きや動線など、なるべくみんなが受け入れやすいように…そんな事を手探り

ながら新しいホームへ持つて行けるよう会議を重ねていました。

心も丸ごと引越し完了をするまで、まだ時間はかかると思いますが、ぽらりすの意味にあるようにみんな

新しいGH
を建設して
います。9
月にはお引
越しになる
かと思いま
す。今より
ちよつと家
賃は上がつ
てしまふけ

どんなぽらりすにしたいか

ど…小遣いがへってしまっ
かな？不安な声や、やつ
たー！新しい建物け？俺も
住んでいいだけ？と喜びの
声も上がっていました。ラ
ンタン引越す前にお別れ
会でBBQしよう！なんて
いう声もありました。楽し

サービス管理責任者 藤森 美幸

い事ばかりでは
ないですよ！今
から荷物の整理
をしたり大変で
すよ！に無言。
：そんな会話も
ありましたか、
とにかく利用者
さんが不安にな
らないように



法人單位貸借對照表

【価格：1 冊】

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 末	前 年 末	増 減		当 年 末	前 年 末	増 減
現金資産	939,490,880	374,867,328	57,903,397	振替資産	166,640,288	71,982,846	88,547,988
現金預金	178,850,742	113,644,228	57,326,474	短期貸付金借入金	66,000,000	36,000,000	30,000,000
有価証券	25,000	25,000	0	事業用貸付金	23,686,318	18,779,602	4,933,481
事業用貸付金	188,133,960	166,496,728	1,767,304	その他の貸付金	189,120	0	189,120
有価証券売却益	1,980,671	2,749,988	1,242,998	14以内返済予定短期貸付金借入金	2,000,000	2,923,000	423,000
有価証券売却益	136,138	136,138	0	14以内返済予定長期貸付金借入金	4,104,000	4,184,000	80,000
繰上費用	823,688	906,228	76,840	14以内返済予定リース債務	2,071,448	2,871,448	800,000
繰上費用	789,893,397	701,878,972	88,712,085	預り金	0	0,128	0,128
基本財産	587,157,694	504,616,671	2,817,686	繰上預り金	7,099,960	8,112,381	1,009,476
土地	177,829,900	167,682,908	28,800,000	固定負債	184,478,118	119,282,960	1,180,878
建物	373,173,756	346,667,328	47,822,807	短期貸付金借入金	25,780,000	26,780,000	2,000,000
その他の固定資産	277,256,412	197,167,671	88,982,843	長期貸付金借入金	86,226,000	89,288,000	4,104,000
短期	94,897,892	104,061,228	8,144,087	リース債務	6,882,128	11,768,822	2,071,428
有価証券	9,604,772	6,608,787	706,085	繰上繰上引当金	38,214,000	37,923,000	2,882,428
機械及び設備	883,604	1,379,281	565,397	負債の合計	268,612,938	187,772,236	21,749,118
有形固定資産	2,518,191	682,587	2,888,684				
器具及び備品	18,287,648	8,649,168	2,767,887	純 資 本 の 部			
短期貸付金	57,856,000	0	57,856,000	基本金	617,778,628	617,779,580	100,000,000
有形リース資産	11,768,820	18,326,000	2,871,440	第1号基本金	617,778,628	617,779,580	100,000,000
権利	2,001	2,001	0	国庫貸付金等特別貸立金	161,186,788	169,872,681	6,543,892
繰上繰上引当金	38,214,000	38,447,000	2,332,480	その他の固定負債	25,000,000	25,000,000	0
繰上繰上引当金	25,000,000	25,000,000	0	繰上繰上引当金	25,000,000	25,000,000	0
繰上繰上引当金	1,778,680	1,778,680	0	繰上繰上引当金	188,422,856	188,111,778	84,831,868
				(うち繰上繰上引当金)	84,831,868	17,852,822	17,867,868
				繰上繰上引当金の合計	617,948,197	726,580,960	138,776,219
繰上繰上引当金の合計	1,138,822,357	976,884,256	188,618,222	繰上繰上引当金の合計	1,138,822,357	976,884,256	188,618,222